

## 履 歴 書

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日現在

(ふりがな) つくば はなこ  
 氏 名： 筑 波 花 子 性別： 女  
 生 年 月 日： 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日生 (〇〇歳)

現 住 所： 茨城県つくば市〇〇1-2-3  
 連 絡 先 (メールアドレス等)：

## 学歴 (大学以上)：

〇〇〇〇年4月	〇〇大学〇〇学部〇〇学科	入学
〇〇〇〇年3月	同 上	卒業
〇〇〇〇年4月	〇〇大学〇〇学部研究生	入学
〇〇〇〇年3月	同 上	終了
〇〇〇〇年4月	〇〇大学大学院〇〇研究科修士課程〇〇専攻	入学
〇〇〇〇年3月	同 上	修了
〇〇〇〇年4月	〇〇大学大学院〇〇研究科博士課程〇〇専攻	入学
〇〇〇〇年3月	同 上	単位取得退学

〇〇〇〇年〇月 中学校教諭一種免許状 (〇〇) (〇〇県 〇〇第〇〇号)  
 〇〇〇〇年〇月 〇〇〇〇士 (第〇〇号)

学 位：〇〇〇〇年〇月 博士 (〇〇学) (〇〇大学、〇〇第〇〇号)  
 Ph. D. in 〇〇, University of 〇〇, 〇〇〇 (国名)

## 職 歴：

〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月	(財) 〇〇研究所〇〇研究部 〇〇研究員
〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月	〇〇大学〇〇学部 助教
〇〇〇〇年〇月～現在	国立大学法人〇〇大学〇〇学部 准教授

## ※本学在職の場合(例)

〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月	筑波大学助教授〇〇学系
2004年4月～〇〇〇〇年〇月	国立大学法人筑波大学大学院〇〇研究科助教授
2007年4月～〇〇〇〇年〇月	国立大学法人筑波大学大学院〇〇研究科准教授
2011年10月～現在	国立大学法人筑波大学〇〇系教授

法人化前は「筑波大学助教授〇〇学系」、法人化後(2004年4月からは「国立大学法人筑波大学大学院〇〇研究科助教授」、2007年4月からは職名が変更したため「助教授」は「准教授」、2011年10月からは「系」に所属変更となったため分けて記載する。

※学歴・職歴を通じて空白となる期間がある場合には、非常勤の職歴を記載する。

## 学会活動等：

〇〇〇〇年〇月 ～ 現在	日本〇〇学会会員
〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月	〇〇学会評議員
〇〇〇〇年〇月	〇〇学会〇〇賞受賞
〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月	〇〇省〇〇委員会〇〇委員

上記のとおり相違ありません。

〇 〇 〇 〇

(自 筆 署 名)

※すべて西暦で記入のこと

## 研究業績目録

氏名（自筆署名） ○ ○ ○ ○

○○○○年○○月○○日現在

### ※著者は以下のとおり記述すること

全著者名，著書名，発行所，頁または総頁数，発表年

全著者名，担当した章，書籍の編者・名称，発行所，頁，発表年

#### 著書

- 1 筑波花子：『○○○の研究』，○○出版，○○頁，2014年。
- 2 筑波花子，茨城太郎：『○○に関する研究』，○○出版，改定第○版，○○頁，2013年。
- 3 筑波花子：「第○章 ○○○」，○○編『○○○の研究』，○○出版，101～110頁，2012年。

### ※査読付学術論文は以下のとおり記述すること

全著者名，論文名，雑誌名，巻，号（省略可），頁（頁番号がない場合は、総頁数），発表年

発行元については、強調したい場合のみ記載すること。

#### 査読付学術雑誌論文

- 1 筑波花子：「○○に関する考察」○○○学会雑誌第○巻第○号，○○～○○頁，【印刷中】。
- 2 Tsukuba H., Ibaraki T., Japan and China, 1900-1910, *Journal of Asian Studies*, Vol. 2, No. 4, pp. 30-41, 2013.
- 3 Ibaraki T., Tsukuba H., Estrogen receptor beta and social anxiety, *Frontiers in Neuroscience*, Vol. 10, 20pages, 2020.

#### 査読付学術雑誌論文（紀要）

- 1 筑波花子：「○○に及ぼす影響」『○○大学○○学研究』第○巻，○○～○○頁，2013年。

### ※国際会議論文は以下のとおり記述すること

査読付国際会議発表であっても、学術論文の体裁、分量でないものは記述しないこと

#### 査読付国際会議論文

- 1 Tsukuba H., On the Disclosure of Diplomatic Records, *Proceedings of 17<sup>th</sup> International Congress of East Asian History*, Macao, April 2012, 14 pages.

その他 著書○件 査読付学術雑誌論文○件 査読付国際会議論文○件  
ほか○件

### ※「その他」記載の際の注意事項

研究業績とみなされないものについては含めないこと。  
上記5件の業績を「除いた」業績の件数を記載すること。  
0件の場合は、項目自体を記載しないこと。

記入例  
【研究業績に重点を置いた評価】

※すべて西暦で記入のこと

教育・実技・実務等業績目録

氏名 (自筆署名) \_\_\_\_\_

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日現在

- ※最近3年間の実績のうち主要なものを記載する  
(継続した任期のものは、任期の最後が最近3年間であれば記載できる)
- ※項目ごとに最近のものから順に記載すること
- ※0件の場合は、項目自体を記載しないこと

( 実 績 )

( 期 間 等 )

著作 ※「研究業績目録」の記入例に従い、記載すること

[学術雑誌論文以外]

- 1 〇〇〇〇・……………
- 2 〇〇〇〇・……………

[学術書以外]

- 1 〇〇〇〇・……………
- 2 〇〇〇〇・……………

教育実践実績

[授業担当等] ※在職機関における教育関係の活動(非常勤講師等)を記載すること

- 〇〇大学〇〇学部〇〇学科(学群、学類)において
- 〇〇学概論 2単位 〇〇〇〇年4月～現在
- 〇〇指導法 ティーチングフェロー・アシスタント  
〇〇〇〇年4月～〇〇〇〇年3月

[委員会委員等]

- 〇〇大学〇〇委員会委員 〇〇〇〇年4月～現在
- 〇〇大学〇〇室室員 〇〇〇〇年4月～〇〇〇〇年3月

[その他] ※在職機関以外における教育関係の活動(非常勤講師等)を記載すること

- 〇〇大学〇〇学部非常勤講師 〇〇〇〇年4月～現在  
(「〇〇学概論」〇単位)

実技・実務・臨床

- 〇〇施設〇〇園 臨床心理士 〇〇〇〇年4月～現在
- 〇〇病院附属〇〇〇〇学校 非常勤学生相談員 〇〇〇〇年4月～〇〇〇〇年3月

社会的実績

- 〇〇県教育委員会〇〇専門委員会委員 〇〇〇〇年4月～現在
- 〇〇県地方〇〇審議会委員 〇〇〇〇年4月～〇〇〇〇年3月

※上記以前の社会的実績等の業績で特筆すべきものについては、履歴書の「学会活動等」の欄に記載の他、以下に、上記の例に沿って項目別に記載すること

【参 考】

- 〇〇実績 〇〇〇〇委員 〇〇〇〇年4月～〇〇〇〇年3月

教育・研究の計画及び抱負

氏名 （自筆署名）\_\_\_\_\_

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日現在

1. 教育について

2. 研究について

3. 〇〇センターにおける業務について ※センター等の業務がある場合のみ

全 研 究 業 績 目 録

氏 名     ○ ○ ○ ○     (記名可)

○○○○年○○月○○日現在

※ 下記の記入例に沿って作成すること。記入例と大幅に相違する場合は、「書類不備」とみなし、審査の対象とならないことがあるので注意すること。

1. 著書

※ 「(1)学術図書」、「(2)学術図書以外」に分けて記載すること。

- 1 ○○○○・・・【印刷中】
- 2 ○○○○・・・

2. 査読付学術雑誌論文

- 1 ○○○○・・・
- 2 ○○○○・・・

3. 査読付学術雑誌論文 (紀要)

- 1 ○○○○・・・
- 2 ○○○○・・・

4. 査読付国際会議論文

- 1 ○○○○・・・
- 2 ○○○○・・・

5. 外部資金獲得状況

※ 代表として獲得した課題のみを記載すること。  
※ 繰越及び期間延長年度は含めずに採択年度を記載すること。  
※ 所属機関内で採択された研究費は6. 参考に記載すること。

- 1. ○○○○年度～○○○○年度 科学研究費補助金 (基盤研究 C)  
「○○に関する研究」  
299 万円 (うち直接経費 230 万円)

6. 参考

※審査の上で特に参考となるもの。  
(以下の項目は例示)

[博士論文]

『○○に関する研究』(○○大学○○研究科), ○○頁, 2000 年

[査読無学術雑誌論文] 計〇〇件

- 1 〇〇〇〇・・・・・・・・
- 2 〇〇〇〇・・・・・・・・

[査読無国際会議論文] 計〇〇件

- 1 〇〇〇〇・・・・・・・・
- 2 〇〇〇〇・・・・・・・・

[外部資金獲得状況] 計〇〇件

(分担)

- 1 〇〇〇〇年度～〇〇〇〇年度 科学研究費補助金 (基盤研究 C)  
「〇〇に関する研究」  
442 万円 (うち直接経費 340 万円)

(所属機関内で採択された研究費)

- 1 〇〇〇〇年度～〇〇〇〇年度 〇〇学領域・領域萌芽  
「〇〇〇〇の解明」  
320 万円

[招待講演等] 計〇件

- 1 Presentation Title, Invited Lecture at Name of Meeting, City, Month, Year
- 2 「〇〇の研究」(〇〇学会第 24 回総会招待講演), 2013 年 8 月, 〇〇研究所

[学会発表 (口頭)] 計〇件

- 1 Author(s) Presentation Title, Name of Meeting, City, Month, Year
- 2 〇〇〇〇「・・・・・・・・」〇〇学会第〇〇回大会, 〇〇, 〇〇〇〇年〇月

[学会発表 (ポスター)] 計〇件

- 1 Author(s) Presentation Title, Name of Meeting, City, Month, Year
- 2 〇〇〇〇・・・・・・・・, 第〇回〇〇〇〇大会, 〇〇, 〇〇〇〇年〇月